

免疫学講座 論文抄読会 (Journal Club)

Tumor-derived erythropoietin acts as an immunosuppressive switch in cancer immunity.
Chiu DK et al., Science 2025

<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/40273234/>

<https://doi.org/10.1126/science.adr3026>

Presenter: Tania Afroji, MD, PhD (Special reserch fellow)

日時： 2025 年 6 月 20 日 (Fri) 12:00～13:00

※以降の日程は随時更新します (次回は 9 月以降の予定)。

MS Office365 Teams： [Immunology Journal Club | Meeting-Join | Microsoft Teams](#)

参加希望の大学院生は前日までに yasuyuki.saito@med.shimane-u.ac.jp まで
メールを送ってください。

Office365 teams で web 開催しますので、メールは必ず島根大学のメールアドレス
(@med.shimane-u.ac.jp)から送ってください。

【博士課程対象科目】

基礎免疫学 I (D75)、腫瘍免疫学 I (D79)、老化 I (D19)、
機能性物質・食品の医療応用と環境影響(D102)

【修士課程対象科目】

病理病態学(M4)、医食同源の科学(M14)、免疫学(生体防御システム学)(M20)、
機能性物質・食品の応用の基礎(M30)

担当教員

免疫学講座教授：齊藤 泰之 (Yasuyuki Saito)

免疫学講座講師：小谷 仁司 (Hitoshi Kotani)

免疫学講座学内講師：飯田 雄一 (Yuichi Iida)